

私たちの

SDGs

問い合わせ 企画調整グループ (☎01122)
～17の目標達成に向けた取り組み～

SDGsにつながる取り組みの紹介

グリーンスローモビリティの運行

登別温泉においてグリーンスローモビリティ(通称:オニスロ)の運行が開始しました。

グリーンスローモビリティは、電気の力で走る時速20km/hの低速電動バスです。走行時、温室効果ガスを排出しないので、市が目指す『ゼロカーボンシティ』の推進やSDGsの達成にもつながるものと期待しています。

また、登別温泉は、坂道が多く高齢者を含む観光客にとって、交通の利便性に欠けていましたが、オニスロの運行により利便性の向上や誰にでも優しい観光地づくりを目指します。

オニスロを実際に利用した方からは、「バスを使って行きたいところへ楽々移動することができたので、登別温泉を満喫できた」「ゆっくり走るの、窓から登別温泉の景色も楽しむことができた」などの声がありました。

観光客の足にも環境にも優しいオニスロで、持続可能な観光地づくりの実現を目指していきます。

SDGsは、2015年9月に国際サミットで採択された『誰一人取り残さない、持続可能で、より良い社会』の実現を目指す世界共通の目標です。

2030年までに17の目標を達成し、より良い未来を築くことを目指しています。

市は、かけがえのない地球環境を守りながら、誰もが自分らしく、住みやすい社会の実現に向け、福祉や環境、経済、教育などのさまざまな施策を通してSDGsを推進しています。



◀ 今回の主な目標



▲グリーンスロー (通称:オニスロ)

とうほんせいそう 東奔西走

5月14日、観光交流センターヌプルを発着地点として『ヌプルオープン記念・登別桜ざか一期一宴 桜ウォーキング』が開催されました。

当日は天候に恵まれ、爽やかな風が吹く中、往復90分から3時間程度の3コースの中から各自選択しウォーキング。約50人の参加者が青空の下、それぞれのペースで心地よい汗を流しました。

参加者には前浜産エビ汁の振る舞いと協賛ホテルの入浴券が進呈され、ウォーキングの疲れを癒やしていました。

青空に映える ピンクの桜 桜ウォーキング

5/14



▲「手作りせんべい、パリパリして美味しいです」

昔の日本へ タイムスリップ 第20回わんぱくサムライ体験

5月14日、郷土資料館で『第20回わんぱくサムライ体験』を開催しました。

本イベントでは、竹馬や竹とんぼなどの昔遊び、流鏑馬やスポーツチャンバラなどのプログラムとともに、鉄製の型を使って、せんべい焼きの体験なども行われました。

登別伊達時代村からは、お殿様ご一行が訪れ、雰囲気はすっかり江戸時代。

令和元年以来、4年ぶりの開催となった本イベントを待ちわびていた多くの来場者は、昔の日本へ、つかの間のタイムスリップ気分を楽しみました。

5/14



▲桜並木をウォーキングする参加者